

学校だより



にしぞら はるか

若葉かおる学園

令和6年 4月30日発行
練馬区立大泉学園小学校
練馬区大泉学園町4-7-1
TEL 03-3923-0006
FAX 03-5387-2193

心ゆたかな子ども（よく考える子ども 力を合わせる子ども 健康で明るい子ども）



心と体の充電を

校長 本橋 教子

遅かったさくらの花々も例年のように潔く散り、見事な蒼天の季節がやってきました。

入学式の翌日から6年生が1年生の教室に朝から来てくれて、ランドセルのしまい方などを手助けしてくれました。校門まで送ってきてくださった保護者の方と離れる時や校門を入ってから不安気に立っている1年生に何度「大丈夫。6年生が玄関で待っていてくれますよ。」と声をかけたことでしょうか。最高学年の子供たちの力強い姿に感謝でいっぱいになりました。しかし、6年生とて初めから自信満々のわけではありません。初めての1年生のお世話です。どう声をかけて良いのか分からない表情で、勇気を出して関わっている人も中にはいました。はじめは自信がなくても、「すごいね。」「ありがとう。」と周囲から褒められることで自信がつき、次の挑戦への勇気が蓄えられていく姿を目の当たりにしていると「人の役に立つということ、その人の自信は大きくなり、その成長は何倍も大きな成果につながるのだ」と改めて感じました。

コロナ禍を経て、人と人のつながりが希薄になり、個人主義化が加速度を増しているといわれる現在ですが、この子供たちの挑戦や助け合いの姿に人間としての成長の本来の姿を見る思いがしてなりません。

子供たちは、新年度の緊張感の中それぞれが一生懸命に頑張ってきた4月でした。

『せっかくのゴールデンウィークだから遠くへ』と思われるご家庭もおられるかと思いますが、実はこの大型連休明けと夏休み明けは、登校に対する負担がかなり大きくなります。登校の再開などの環境の変化に対応する、心の耐久力をつけるにはまずは体力に余裕がなくてはなりません。（疲れ果てていたら大人だって頑張れないですから…。）特に大人と同じ基準で考えてしまわないよう、お出かけの計画には十分な余裕をもっていたきたいと思います。また時には、一緒にお弁当づくり等を楽しんでから、いつもの公園に行くのも景色が変わって見えてくるのではないのでしょうか。

ゴールデンウィーク後半、7日の学校再開や運動会も十分に見据えていただき、心と体をしっかり充電できる日々にしていただければと思います。

なお、別欄でもお伝えさせていただきましたが、今年度は「運動会」を実施いたします。近年の気候変動等による暑さ対策やコロナ禍を経ての児童の安全面への配慮を第一義に掲げ、テント内での児童管理を行います。環境や社会の変化に対応した、新しい学校行事への第一歩としてご理解賜りますようお願いいたします。

今後も様々な学校行事につきまして、子供たちの安全・安心を大切に、達成感を味わうことのできるよう学校全体で力を合わせて工夫してまいります。

